



発行
 青 梅 市
 青梅市東青梅 1 - 11 - 1
 電話 0428 - 22 - 1111
 編集
 青梅市スポーツ推進委員協議会
 企画広報委員会

こんにちは、スポ推です！

青梅市スポーツ推進委員協議会（スポ推）は青梅市から委嘱された非常勤公務員として、地域のスポーツ・レクリエーションの普及、振興を図る活動をしています。

令和4・5年度 スポーツ推進委員紹介

地区	氏名	地区	氏名
第 1 支会 (青梅地区)	荒井 早苗	第 6 支会 (小曾木地区)	浅見 幸男
	菅野 正浩		黒木 伸二
	藤野 昌男	第 7 支会 (成木地区)	野口 真吾
第 2 支会 (長湊地区)	【会長】渡辺 清美	第 8 支会 (東青梅地区)	大野 博之
	細川 昭男		【副会長】野村 欣史
	岩田 忠		【副会長】三角 和則
第 3 支会 (大門地区)	谷村 光智	第 9 支会 (新町地区)	森 真紀
	相原 敏治		中西 裕樹
	寺島 永子	第 10 支会 (河辺地区)	清水 唯人
第 4 支会 (梅郷地区)	井上 学	第 11 支会 (今井地区)	奥山 忠夫
	原島 弘		久保田 靖典
第 5 支会 (沢井地区)	金丸 典子	石上 憲志郎	
	田端 和広		

【青梅市 事務局】

青梅市 経済スポーツ部 スポーツ推進課

吉崎 龍男 課長、 野島 信一 係長、 益子 裕 主任、 高松 佳奈 主事

青梅市内の各地区 11 支会から選出された 25 名で、青梅市事務局のバックアップを頂きながら活動しています。

令和 3 年度から令和 4 年度の引継ぎと共に、第 5 支会の小山和也さんが 6 年の任期を終え退任される事となり、浜中青梅市長より感謝状が授与されました。
 また、新たに第 5 支会田端和広さん、第 7 支会大野博之さんが加わりました。

小山さん



お疲れさまでした！

左：田端さん、右：大野さん



よろしくお願いいたします！

活動報告

青梅市ボッチャ交流会

令和4年6月5日(日)

令和4年6月5日、青梅市主催による第1回ボッチャ交流会が住友金属鉦山アリーナ青梅で開催されました。

新型コロナウイルス感染症対策の為、事前にご登録していただいた16チームの55名が参加され、3対3の団体戦方式で行なわれました。今回のボッチャ交流会が青梅市にとって初めての試みであり、不慣れな運営ではありましたが、皆さん楽しく競技されていました。優勝チームはお子様がいるご家族で、大人のチームを完敗させる場面もありました。

ボッチャは東京2020パラリンピックで注目を浴びたスポーツのひとつです。体育館でお手玉のような球を投げて標的の白球に近づけるといった競技で、お子様からご年配の方までどなたでも参加できます。

次回、是非とも参加してみてください。

(第6支会 浅見 幸男)



夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

令和4年8月5日(金)

令和4年8月5日(金) 早朝、4年ぶりに夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会が雨の中青梅市立第一小学校の芝生校庭で開催されました。

今回はコロナ禍のため事前申し込みでしたが大勢の方が参加されました。NHKのラジオ放送にあわせての事前練習から本番のラジオ体操第一、第二までピアノの生演奏にあわせて参加された皆さん、はつらつと体を動かしていました。

連日の猛暑の中の雨のでしたがかえって涼しくて体には恵み雨だったかもしれませんね。

(第1支会 荒井 早苗)



広域地区別研修会 (第7ブロック)

令和4年9月17日(土)

西多摩地区(青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町)の8市町村が合同で行う広域地区別研修会を瑞穂町の主管で行われました。

前半は東京都障がい者スポーツ協会 屋敷 加奈恵 講師より、障がいや年齢、性別等を問わず、より多くの方がコミュニケーションを取れ、楽しめるスポーツ活動推進の講話を受けました。

後半は子供から大人まで楽しめる「ふうせんバレーボール」の実技を体験。中にすずの入った風船をバレーボールの要領で床に座ったままの状態で行いますが、ふうわり動く風船を上手

く3打で返すのが難しくも楽しいスポーツでした。

まだまだ知らないスポーツ競技があるので、このような研修を参考にして皆さんにも普及展開して行きたいと思います。

(第1支会 菅野 正浩)



スポーツ DAY 青梅 2022 (旧:スポーツレクリエーションフェスティバル) 令和4年10月10日(祝)

3年ぶりに開催されたスポーツ DAY 青梅 2022 (旧 スポーツレクリエーションフェスティバル)。午前中は住友金属鉦山アリーナ青梅の第2スポーツホールにてポッチャ体験会が行われました。

人の切れ間なく来場者が続き盛況でした。参加者の多くは家族連れでご来場いただき、お子様たちは学校の授業などで体験した事があったのか、ルール等も分かってらっしゃる方が多かったように思います。

体験会は軽いゲーム形式で1エンドを行いました。思い通りに投げられても、投げられなくても皆さん笑顔に。最後はジャックボール周辺に集まり「これ、僕が投げた球だよ!」「私のこんなに転がっちゃった!」と、和気あいあいと行えて良かったです。

午後は市民球技場サッカー場でファミリーゴルフを計画していたのですが、前日からの雨天の為に残念ながら中止に。

新型コロナウイルス感染防止に悪天候にと、なかなか満足に行事を行えていませんが、来年こそは皆さんと触れ合える行事ができる事を楽しみにしています。

(第9支会 清水 唯人)



西多摩広域行政圏体育大会 スポーツフェスタ 令和4年11月19日(土)

令和4年11月19日に第31回西多摩地域広域行政圏体育大会スポーツフェスタが開催されました。

このスポーツフェスタは、誰もが気軽に楽しめる「参加型イベント」としてスポーツの興味を喚起するとともに、日ごろスポーツをしない方にも親しむきっかけを作り、子どもたちの健全育成、高齢者の健康保持、世代間交流を促進し、ニュースポーツ、障がい者スポーツの普及・啓発等につなげるのが目的です。

毎年、西多摩地域内で開催地区を変えて実施されますが、今年は日の出町が担当地区となり、開催場所はイオンモール日の出店の西側にある亜細亜大学日の出キャンパスで実施され、251名

の来場者がありました。

競技種目は、ドッチビー、ラダーゲッター、ポッチャ、スポーツ輪投げの4種目でブースを区切り各地区のスポーツ推進委員が担当いたしました。

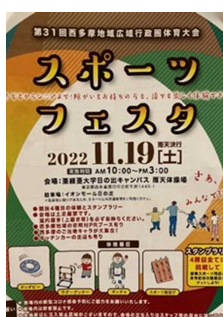
私たち青梅市スポーツ推進委員は奥多摩町と合同でポッチャを担当いたしました。

ポッチャのルールは簡単で分かりやすく、お子様連れのファミリーや女性同士で参加された方々から「すごくおもしろかった」と言っていただきました。多くの方にポッチャのルールや楽しさを理解してもらえたと思います。

会場内には西多摩のご当地キャラが大集合したり、スタンプラリーをして各市町村の特産品をゲットしたりと、それぞれに楽しんでいただきました。

今回は日の出町での開催でしたが、青梅市で開催することもあります。近くでの開催時はぜひ足をお運びいただき、楽しんでいただきたいと思います。

(第8支会 野村 欣史)



第84回 奥多摩溪谷駅伝競走大会

令和4年12月4日(日)

まずはじめに、みなさんをご存知でしたか？ この奥多摩溪谷駅伝競走大会は、昭和11年12月6日、青梅市陸上競技協会設立と共に始まった、西多摩が誇る、箱根駅伝に次ぐ歴史と伝統ある大会なのです。

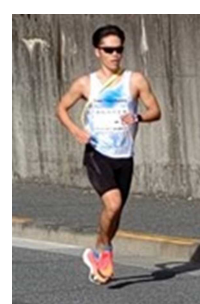
その歴史と伝統を重んじ、12月4日(日)に第84回奥多摩溪谷駅伝競走大会が快晴の中開催され、261チームが師走の青梅・奥多摩路を駆け抜け、仲間へ「襷」を繋ぐ、熱い戦いを繰り広げました。

今年は3年ぶりに小学生・中学生の部も再開し、そして第80回記念大会から制限時間を延長し走りやすくなり、老若男女で楽しめる華やかな大会となりました。その一方で、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、沿道での応援自粛の要請があり、やや寂しい大会ともなりましたが、沿道まで響き渡るアスファルトを力強く蹴りあげる靴音、前へ前へと突き進むための荒い息使い、選手達のあきらめない熱い走りに感銘を受けずにはいられない大会でした。

(第4支会 原島 弘)



青梅市公式 HP より引用



次回のWaふれあいでは、東京都市町村ポッチャ大会、親子ふれあい事業ポッチャ大会、第55回記念青梅マラソン大会、青梅マラソンコースを歩く会などの状況をお伝えいたします。